

ふるさと今昔講座 ～第4回講座～

ふるさと今昔講座では、10月12日（火）東城自治振興センターにおいて、千田喜博先生をお迎えし、「中国山地の昆虫 新種をもとめて」と題してご講演をいただきました。今回は17名の参加者でした。

千田先生は、庄原市役所の職員であり、比和自然科学博物館の客員研究員も務められています。

今回の講演では、昆虫の特徴についての説明や昆虫の働きが私たちの生活に影響していることをまず話されました。そして、分類学について教えていただきました。

続いて、新種の発見について話されました。

庄原市西城町の比婆山（1264メートル）で、昆虫ハネカクシの新種を発見されました。ハネカクシを見た瞬間、新種と確信したと言われていました。新種のハネカクシを「ラトロビウム ヒバゴン」と命名し、日本昆虫分類学会に認定されました。

中国山地にはまだまだたくさんの知られていない昆虫がいて、山に行くたびに新種が見つかり、たくさんの標本を集めて論文を書くのが間に合わなくなっている。今後、庄原比和から世界レベルで注目されるように国際誌に論文を出し、世界的視野で研究をしていきたいと話されていました。

また、博物館の果たすべき役割について、100年後を見据えて、科学研究の最前線と地域につなぐことが大切で、「比婆から世界へ」研究が発信できるように、しっかり取り組んでいきたいと話されていました。

今後も中国山地の自然の中で、数多くの新種の昆虫が見つかると思います。この豊かな自然を守りながら生活をし、新種の発見を楽しみにしていきたいと思いました。㊦



1つ目の新種



2つ目の新種



ウーマンカレッジ ～10月の行事～



10月のウーマンカレッジは、25日に「森林浴で健康づくり～心も体もリフレッシュ～」と題し、地域を盛り上げようという思いからひろしま県民の森へ日帰り研修へ行きました。

ほんの少し山々が色づき始めていた県民の森、散策したりロビーでまったりしたり、思い思いに過ごすウーマンカレッジのみなさん。久しぶりの日帰り研修に会話も弾み、森林浴やゆったり過ごすことでコロナの自粛疲れもリフレッシュできたと思います。庄原市の素晴らしいところを再発見できた日帰り研修でした。(A)



ふるさと今昔講座 ～帝釈峡遺跡群発見60周年記念講演会参加報告～

ふるさと今昔講座では、10月9日（土）庄原市教育委員会等の主催で行われた、広島大学総合博物館名誉教授 藤野次史先生による記念講演会「中国山地の先史狩猟採集民—縄文時代—」をオンラインで視聴しました。

今回の講演では、縄文時代の人骨が各地で発見され、遺伝子分析を行った結果を紹介いただきました。縄文人の影響が強い地域や渡来人の影響が強い地域など、各地域のゲノム分析により、現代人は、縄文人と、東アジアの人との中間に位置していることミトコンドリアDNA等の鑑定で、日本各地域の縄文人の特徴と分類など最先端の技術による分析報告をしていただきました。また、交易の交通路や人物の移動について石器や土器の特徴から帝釈峡遺跡群の位置づけを説明いただきました。さらに、人の骨から、魚・貝・肉・どんぐり類など何を食べていたのかを調べられた結果やその生活状況を教えていただきました。

中国山地で縄文人がどのような暮らしをしていたのか、今まで以上に詳しく説明いただき、帝釈峡遺跡群の研究が進んでいることを知ることができました。東城の歴史を知ることのできる大切な講座となりました。㊦

ふるさと今昔講座 ～シンポジウム 広島サッカースタジアム建設予定地発見の近代遺構を考える参加報告～

ふるさと今昔講座では、10月10日（日）芸備地方史研究会主催で行われた、広島サッカースタジアム建設予定地発見の近代遺構のもつ歴史的価値と保存・活用の検討について、広島大学総合博物館名誉教授 藤野次史先生をはじめとして、いろいろな立場からの報告をオンラインで視聴しました。

広島サッカースタジアム建設予定地で発見されたのは、旧陸軍中国管区輜重兵補充隊の施設です。輜重隊は、明治13年に発足しました。この隊の施設は、明治21年に現在の地に移転し、施設が拡充されながら、昭和10年ごろに今出土した状態のものがあったと考えられています。

今回発見された状態は、形状や規模、構造をよく留め、遺構は極めて良好な遺存状態だということで、より多くの方に知っていただきたいとのことでした。軍の施設は、全国的に破壊されたり、秘密にされたりし、写真等も残っていないということで、この発見は、極めて貴重な遺構群だという説明がされました。

広島市には、遺跡の発掘のための埋蔵文化財の専門家が措置されておらず、ほとんど記録に残らない状況で、多くの方への説明会も持たれていないとのことでした。そのため、発見遺構を現状保存して、スタジアムをその上に建設し、遺構を整備・展示するようしてほしいと訴えられていました。

今回のシンポジウムは、近代遺構の文化財保護を考える良い機会となりました。㊦

タイズフェス in とうじょう

漫才

山田ル153世「引きこもり体験談」
びぐちくんのワイントーク
サイン色紙プレゼント抽選会

Special Guest

髭男爵



バザー販売

(予定) ワッフル
ポップコーン

令和3年 11月 20日 (土)

開演 14:00 (開場 13:30)
庄原市東城文化ホール

前売券

一般 1,000円
高校生以下 800円

チケット販売所

東城自治振興センター・トーエイ
まちなか交流施設えびす・ウィー東城店
遊YOUさるん東城・東城温泉

ご来場の方へ

- ・マスクの着用ならびにアルコール消毒のご協力をお願いします。
- ・当日は37.5℃以上の熱がある場合や体調が優れない場合はご来場をお控えください。
- ・チケットの記入欄に事前に必ず連絡先(氏名・電話番号)をご記入ください。ご提供いただいた個人情報は新型コロナウイルス感染症拡大防止にあたり、保健所等の公的機関から要請があった場合に提出させていただく場合がございますのでご了承ください。
- ・上記内容につきましては、今後の感染拡大の状況や政府の発表内容等により、変更させていただく場合がございます。

問合せ 東城自治振興区 08477-2-0487

行事名	とき	11月からの行事内容
ふるさと今昔講座 (講座は会員以外でも受講できます)	11月9日(火) 7:30出発	・視察研修 郷土の歴史 「瀬戸内海の史跡を訪ねて」 大山祇神社・能島城跡・湯築城他 東城自治振興センター集合 参加費:36,000円
ウーマンカレッジ	11月15日(月) 10:00~	・全体行事「講演会」 東城自治振興センター 研修室
	11月29日(月) ①10:00~ ②13:30~	・サロン「干支づくり」 東城自治振興センター交流室 参加費 100円+材料費
しごんぼ隊	11月13日(土) 12:30集合	・「多飯が辻山登山」 東城自治振興センター集合 参加費:無料 持参物:水筒・タオル
みのりの体験プロジェクト	11月27日(土) 8:45集合	・「全自動キャベツ収穫機見学とドローン体験」 東城自治振興センター集合 参加費:無料 持参物:水筒・タオル



感染症対策

へのご協力をお願いします

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

①手洗い

正しい手の洗い方

手洗いの前に 爪は短く切っておきましょう 時計や指輪は外しておきましょう

- 流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。
- 手の甲をのぼすようにこすります。
- 指先・爪の間を念入りにこすります。
- 指の間を洗います。
- 親指と手のひらをねじり洗います。
- 手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

②咳エチケット

3つの咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まるところでやる



正しいマスクの着用

- 鼻と口の両方を確実に覆う
 - ゴムひもを耳にかける
 - 隙間がないよう鼻まで覆う
- 何みせずに咳やくしゃみをする
- 咳やくしゃみを手でおさえる

首相官邸 Prime Minister's Office of Japan

厚生労働省 Ministry of Health, Labour and Welfare

■ 詳しい情報はこちら

厚労省

検索

